

巻 頭 言



仁 術 を 育 む も の

学校法人 日通学園学園長

流通経済大学 名誉学長

佐 伯 弘 治

Koji SAEKI

このごろ医療事故がよく問題になる。何しろ人命にかかわる事柄であるから、メディアの関心も高く、世間の反応も厳しい。

ただ、私たち一般人は過誤の実相を正確に認識するだけの知識と手立てをもたないので、所詮はマスコミの報ずるところに依るしかないのであるが、数ある事件の中には、素人目ながら医療を施した側を庇いたくなるようなケースもないわけではない。

しかし、患者を取り違え、不要な手術を施して大事に至らした事件や消毒薬を間違えて点滴された患者が死亡した事件などは、信じられないほどの不用意がもたらしたもので、弁解の余地などあろう筈はない。また、経験不足の若い医師たちの無謀な手術による患者の落命や検査実施上の軽率な行為が人の生命を奪った事件なども、二度とあってはならない出来事である。

とはいえ、医療過誤の根絶は難しく、いまでも毎年 800 件ほどの事件が訴訟に発展し、現在係争中のものだけでも 2,000 件近くになるという。

時折、テレビのニュースなどで、事故を起した病院の院長などが深々と頭を下げてお詫びする姿を目にするが、そんな時、医業のもつ峻厳な側面に緊張を覚え、医師という職業は生半な覚悟で務まる仕事ではないと思うのはひとり私だけではあるまい。

それだけに、われわれ一般人には、医師がどのようにして育てられているかが気にかかる。

少なくとも私は、いまの日本の医療の中にインフォームド・コンセントが定着しつつあると理解しているが、患者にわかる言葉で、十分に説明し、納得を得た上で治療を進めるとなると、そこで問われるのは医師の見識と人としての器量である。

また、カルテの開示は当然の流れであり、由らしむべく知らしむべからず的な医療はもはや通用しない。

古い言葉ではあるが、やはり医は仁術であり、仁愛をもった医師が育つにはそれだけの土壌が求められる。

それにしても、いまのわが国の医科大学の学費の値は、いかにして得られるのであろうか。さらにいうならば、国・公・私と、設置形態の相違によって生じる極端な学費の較差はあまりに理不尽である。また、徒弟制的な研修医の扱いにも問題があり、ともにこの国の医療政策の宿病的な課題である。

佐伯弘治

学校法人 日通学園学園長
流通経済大学 名誉学長

[略 歴]

| | |
|-----------------|------------------------------|
| 昭和 26 年 | 法政大学法学部法律学科卒業 |
| 昭和 28 年 | 法政大学 (旧制) 大学院修了 (専攻、民法、法社会学) |
| 昭和 28 年～40 年 | 法政大学第一教養部講師、同短期大学部講師 (兼任) |
| 昭和 40 年 | 流通経済大学経済学部助教授 |
| 昭和 43 年～平成 13 年 | 流通経済大学経済学部教授 |
| 昭和 44 年～現在 | 学校法人日通学園理事 |
| 昭和 47 年 | 流通経済大学副学長 |
| 昭和 49 年～平成 13 年 | 流通経済大学学長 |
| 昭和 63 年～平成 12 年 | 流通経済大学物流科学研究所所長 (兼任) |
| 平成 4 年～平成 13 年 | 流通経済大学大学院社会学研究科教授 (兼担) |
| 平成 13 年～現在 | 流通経済大学名誉学長、同名誉教授 |
| 平成 13 年～現在 | 学校法人日通学園学園長 |

[学会・社会関連]

| | |
|--------------|--|
| 昭和 48 年～53 年 | 水戸地方裁判所民事調停委員・司法委員 |
| 昭和 48 年～53 年 | 水戸家庭裁判所家事調停委員・参与員 |
| 平成 3 年～現在 | 中国・首都経済貿易大学客員教授 |
| 平成 3 年～現在 | 北京物資学院客員教授 |
| 平成 8 年 | 物流の学術的研究や国際交流活動の功績により交通文化賞受賞 (運輸大臣) |
| 平成 11 年 | 「現代中国物流研究 (中国語)」の著述により、科学技術進歩賞受賞 (中国政府国家国内貿易局) |
| 現 在 | (社) 日中友好協会名誉副会長、(社) 日本私立大学連盟理事、(学) 国土館理事、(学) 国際武道大学理事、(財) 日本人事行政研究所評議員、(学) 法政大学評議員、法政大学校友連合会会長などを務め、日本私法学会、日本法社会学会等に属する。 |

[主なる著作]

「私法学序説」(法政大学出版局)、「家族法の諸問題」(犀書房)、「法の一般理論」(政文堂)、「明日を担うために」(桐原書店)、「いま歴史の岐路に立って」(桐原書店)、「中国現代物流研究」(編著—中国物資出版社)、「中国現代物流研究(日本語版)」(流通経済大学出版会)、「運命との邂逅」(流通経済大学出版会) その他。

以 上